(19)日本国特許庁（ＪＰ）　(12)公開特許公報（Ａ）　(11)特許出願公開番号

特開平9－313455

(43)公開日　平成９年(1997)12月９日

(51)Int.Cl.[6]	識別記号	庁内整理番号	ＦＩ		技術表示箇所
Ａ６１Ｂ　5/05			Ａ６１Ｂ　5/05	Ａ	
5/055			Ｃ０１Ｄ　3/04	Ｚ	
Ｃ０１Ｄ　3/04			3/24		
3/24			Ｃ２２Ｃ　21/00	Ｅ	
Ｃ２２Ｃ　21/00			Ａ６１Ｂ　5/05	３９０	

審査請求　未請求　請求項の数11　ＦＤ　（全８頁）　最終頁に続く

(21)出願番号　特願平8－162308

(22)出願日　平成８年(1996)６月３日

(71)出願人　393012312
株式会社生命環境工学中根研究所
神奈川県横浜市港北区新横浜１－13－12

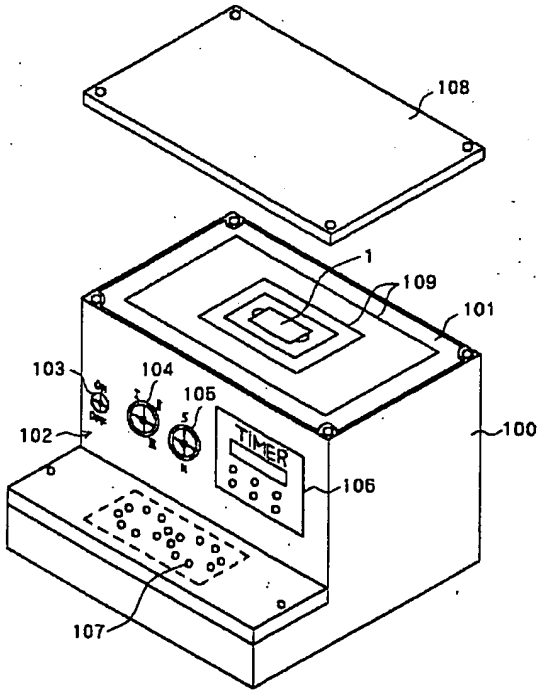
(72)発明者　中根　滋
横浜市南区南太田町２－121－４　ニューライフ南太田301号

(72)発明者　鈴木　俊輔
東京都港区芝３－24－６　第二小林ビル402号

(74)代理人　弁理士　丸山　英一

(54)【発明の名称】　生体情報記録媒体及び生体情報増幅装置並びに生体情報の増幅方法

(57)【要約】
【課題】書き込まれた生体情報を長期間安定して保持できる生体情報記録媒体、書き込まれた生体情報を増幅できる生体情報増幅装置及びその方法を提供すること。
【解決手段】アルミナウイスカーを有する多孔質体等からなる記録体を具有し、該記録体に扁平四面体結晶形態の塩化ナトリウムの希薄水溶液からなる磁性水を保持してなり、該磁性水に生体情報の波動が書き込まれてなる生体情報記録媒体１を、本体100内に外周に導線コイルが巻設されたボビンを複数立設し、該複数のボビンの各々に生じる磁場の相互干渉により該複数のボビン間に極微小磁場領域を形成してなり、前記ボビンがアルミナウイスカーを有する多孔質体によって構成される生体情報増幅装置100に存する極微小磁場領域の上方又は下方に配し、前記生体情報増幅装置100で生じた微小エネルギーを前記記録媒体１に付与し、該記録媒体１に書き込まれた生体情報の波動を増幅する生体情報の増幅方法。



1

【特許請求の範囲】

【請求項１】下記(1)～(3)から選ばれる１種の記録体を具有し、該記録体に扁平四面体結晶形態の塩化ナトリウムの希薄水溶液からなる磁性水を保持してなり、該磁性水に生体情報の波動が書き込まれてなることを特徴とする生体情報記録媒体。

(1) 少なくとも一部にアルミナウイスカーを有するアルミニウム又はアルミニウム合金の多孔質体によって主として構成される記録体

(2) 絹の織布によって主として構成される記録体

(3) 和紙によって主として構成される記録体

【請求項２】記録体が絶縁被覆材によって被覆されてなることを特徴とする請求項１記載の生体情報記録媒体。

【請求項３】絶縁被覆材がアクリル樹脂、塩化ビニル樹脂又はＡＢＳ樹脂を素材とすることを特徴とする請求項２記載の生体情報記録媒体。

【請求項４】本体内に、外周に導線コイルが巻設されたボビンを複数立設し、該複数のボビンの各々に生じる磁場の相互干渉により該複数のボビン間に極微小磁場領域を形成してなり、前記ボビンが少なくとも一部にアルミナウイスカーを有するアルミニウム又はアルミニウム合金の多孔質体によって主として構成されることを特徴とする生体情報増幅装置。

【請求項５】３個のボビンが正三角形状に配設され、極微小磁場領域が該ボビン間の中央部に形成されることを特徴とする請求項４記載の生体情報増幅装置。

【請求項６】５個のボビンが正五角形状に配設され、極微小磁場領域が該ボビン間の中央部に形成されることを特徴とする請求項４記載の生体情報増幅装置。

【請求項７】６個のボビンが正六角形状に配設され、極微小磁場領域が該ボビン間の中央部に形成されることを特徴とする請求項４記載の生体情報増幅装置。

【請求項８】立設された複数のボビンを囲んで、少なくとも一部にアルミナウイスカーを有するアルミニウム又はアルミニウム合金の多孔質体によって主として構成される外筒が設けられることを特徴とする請求項４、５、６又は７記載の生体情報増幅装置。

【請求項９】ボビンの外周に巻設された導線コイルが、メビウス巻きされていることを特徴とする請求項４、５、６、７又は８記載の生体情報増幅装置。

【請求項１０】請求項１記載の記録媒体を、請求項４記載の生体情報増幅装置に存する極微小磁場領域の上方又は下方に配し、前記生体情報増幅装置で生じた微小エネルギーを前記記録媒体に付与し、該記録媒体に書き込まれた生体情報の波動を増幅することを特徴とする生体情報の増幅方法。

【請求項１１】導線コイルに通電する電流が100ｍＡ以下であることを特徴とする請求項１０記載の生体情報の増幅方法。

【発明の詳細な説明】

2

【０００１】

【発明の属する技術分野】本発明は、生体情報記録媒体及び生体情報増幅装置並びに生体情報の増幅方法に関し、詳しくは書き込まれた生体情報を長期間安定して保持できる記録媒体、書き込まれた生体情報を増幅できる生体情報増幅装置及びその方法に関する。

【０００２】

【発明の背景】本発明者は、先に特公平6-65606号及び同6-62297号各公報において、扁平四面体結晶形態の塩化ナトリウム及びそれらの希薄溶液を提案した。これらの技術は、扁平四面体結晶形態の塩化ナトリウムが生命現象の情報伝達物質として機能するものであることを明らかにしたものであり、しかもその塩化ナトリウムは10^{-9}～10^{-24}位の希薄溶液として用いた時に具体的に機能することを明らかにしたものである。

【０００３】本発明者は、更に上記の希薄溶液を用いて、生体情報の書き込みに関する研究を試みた。本発明者は生体情報というのは生体に磁気的に書き込まれた電磁情報と考えている。

【０００４】生体、例えば人体の各細胞はそれぞれ共鳴磁場を持ち、人体の各器官もそれぞれ共鳴磁場を持つことは知られている。近年これらの磁場に関し、生体磁場と称して各方面で研究されており、その生体磁場の測定機器としては、ＭＲＡ（マグネチック　レゾナンス　アナライザー）、ＬＦＴ（ライフ　フィールド　テスター）又はＭＩＲＳ（マグネチック　インスパイアー　レゾナンス　スペクトラム）が知られている。

【０００５】これらの生体磁場測定機器は磁場の共鳴、非共鳴によって、人間の健康状態を測定する機能を有する。またこれらは前記の測定機能だけでなく電磁情報を水に書き込む機能もある。例えばＭＩＲＳで測定した結果、健康に異常があった場合に、健常波形である電磁情報を水に書き込み、その水を被検者に飲ませて健康を回復することが可能となる。

【０００６】情報の書き込み対象は磁性体である通常の水でもよいが、通常の水では書き込みにくい難点がある。健康の異常には、同一人体でも複数の異常が共存し、これに対応した健常波形である電磁情報の数も多くなる。このため情報の書き込みの容易な水の存在が重要である。

【０００７】本発明者は、上記の希薄溶液が情報伝達機能を有する点に着目し、この希薄溶液に上記のＭＩＲＳを用いて健常波形である情報を書き込む研究を行ったところ、通常の水よりはるかに書き込みが容易であることが判明した。

【０００８】しかし、書き込まれた情報の波動エネルギーが弱く、長期安定性に欠ける難点があった。

【０００９】また情報の波動エネルギーの増幅をはかることを検討したが、地磁気（0.4～0.5ガウス）の作用が大きく、増幅は困難であった。

【００１０】
【発明が解決しようとする課題】そこで、本発明の第１の課題は、書き込まれた生体情報を長期間安定して保持できる生体情報記録媒体を提供することを課題とする。
【００１１】また本発明の第２の課題は、書き込まれた生体情報を増幅できる生体情報増幅装置及びその方法を提供することを課題とする。
【００１２】
【課題を解決するための手段】上記の課題を解決する本発明に係る生体情報記録媒体は、下記(1)～(3)から選ばれる１種の記録体を具有し、該記録体に扁平四面体結晶形態の塩化ナトリウムの希薄水溶液からなる磁性水を保持してなり、該磁性水に生体情報の波動が書き込まれてなることを特徴とする。
(1) 少なくとも一部にアルミナウイスカーを有するアルミニウム又はアルミニウム合金の多孔質体によって主として構成される記録体
(2) 絹の織布によって主として構成される記録体
(3) 和紙によって主として構成される記録体
【００１３】好ましい態様としては、記録体が絶縁被覆材によって被覆されてなることであり、絶縁被覆材がアクリル樹脂、塩化ビニル樹脂又はＡＢＳ樹脂を素材とすることである。
【００１４】また上記の課題を解決する本発明に係る生体情報増幅装置は、本体内に、外周に導線コイルが巻設されたボビンを複数立設し、該複数のボビンの各々に生じる磁場の相互緩衝により該複数のボビン間に極微小磁場領域を形成してなり、前記ボビンが少なくとも一部にアルミナウイスカーを有するアルミニウム又はアルミニウム合金の多孔質体によって主として構成されることを特徴とする。
【００１５】好ましい態様としては、(1) ３個のボビンが正三角形状に配設され、極微小磁場領域が該ボビン間の中央部に形成されること、(2) ５個のボビンが正五角形状に配設され、極微小磁場領域が該ボビン間の中央部に形成されること、(3) ６個のボビンが正六角形状に配設され、極微小磁場領域が該ボビン間の中央部に形成されることである。
【００１６】他の好ましい態様としては、立設された複数のボビンを囲んで、少なくとも一部にアルミナウイスカーを有するアルミニウム又はアルミニウム合金の多孔質体によって主として構成される外筒が設けられることであり、更に他の好ましい態様としては、ボビンの外周に巻設された導線コイルが、メビウス巻きされていることである。
【００１７】更に上記の課題を解決する本発明に係る生体情報の増幅方法は、上記の記録媒体を、上記の生体情報増幅装置に存する極微小磁場領域の上方又は下方に配し、前記生体情報増幅装置で生じた微小エネルギーを前記記録媒体に付与し、該記録媒体に書き込まれた生体情報の波動を増幅することであり、好ましくは導線コイルに通電する電流が100ｍＡ以下であることである。
【００１８】
【発明の実施の形態】図１は本発明の生体情報増幅装置の一例を示す外観斜視図であり、同図において、１は生体情報増幅装置本体100の天板101上に載置された生体情報記録媒体である。
【００１９】記録媒体１は、図２に示すように、天板101に形成された嵌合部101Bに着脱可能に載置されている。101Aは嵌合部101Bの下方を封鎖支持する支持部である。
【００２０】図２に示す生体情報記録媒体１は、２枚の絶縁被覆材２ａ、２ｂの各々に形成された凹部に記録体３が嵌合されると共に２枚の絶縁被覆材２ａ、２ｂの接触面が固着されたサンドイッチ構造である。
【００２１】記録体３としては、(1) 少なくとも一部にアルミナウイスカーを有するアルミニウム又はアルミニウム合金の多孔質体、(2) 絹の織布、(3) 和紙によって主として構成される記録体が用いられるが、好ましくは(1)の多孔質体である。
【００２２】(1)の多孔質体を構成するアルミナウイスカーは、純アルミニウム基材からも製造できるが、アルミニウム合金の基材からも製造できる。アルミニウム合金としては、強化元素、耐食元素であるＣｕ、Ｚｎ、Ｍｇ、Ｍｎ、Ｔｉ、Ｓｉ等を50重量%未満含むアルミニウム合金が用いられる。
【００２３】アルミナウイスカーとしては、アルミニウム又はアルミニウム合金からなる基材から連続的に微細なアルミナ（Al_2O_3）の針状又は笹の葉状結晶を成長させたものが用いられる。
【００２４】またアルミナウイスカーは、例えばアルミニウム又はアルミニウム合金の多孔質焼結平板を公知の水熱処理及び大気中例えば150℃下の加熱処理によって製造できる。
【００２５】本発明で用いることのできるアルミナウイスカーを工業的に生成するには、純水中に長時間浸漬して、アルミニウム若しくはアルミニウム合金の最表層に$Al_2O_3 \cdot xH_2O$（ベーマイト）の超薄層を一旦形成し、次いで加熱処理により含水分を脱水することにより基材から連続的にアルミナウイスカーを伸長する方法が好ましい。ウイスカー発生の元となる基材は、粉末冶金法で製造された多孔質アルミ焼結体を用いることが好ましいが、アルミ繊維集合体又はアルミ発泡体を用いることもできる。
【００２６】また、アルミニウム又はアルミニウム合金からなる基材の比表面積は、0.5～20m^2/g（窒素ガス吸着法）であることが好ましい。かかる比表面積は窒素ガス吸着法によって規定したものであり、サンプルは、平均粒径200μｍのアルミ粉末を焼結し、約45%の空隙率を持つ基材を使用し、その空隙部を含む全表面にアルミ

ナウイスカーを群生させたものである。記録体３には扁平四面体結晶形態の塩化ナトリウムの希薄水溶液からなる磁性水が保持されている。扁平四面体結晶形態の塩化ナトリウムは特公平6-65606号公報に記載の物質である。その希薄水溶液は扁平四面体結晶形態の塩化ナトリウムを溶解して製造されたものであってもよいし、また特公平6-65606号公報に記載のように扁平四面体結晶形態の塩化ナトリウムと塩化鉄を含有する水溶液であってもよい。更に希薄水溶液は特公平6-62297号公報に記載のものであってもよい。

【００２７】記録体３に上記の希薄水溶液を保持させるには、記録体３を希薄水溶液の中に浸漬させて、記録体３の多孔部位、アルミナウイスカー表面、複数のアルミナウイスカーの間隙、絹の織布や和紙の間隙等に希薄水溶液を保持させることができる。浸漬時間は約１日程度が好ましく、また浸漬に際しては記録体３を予め加熱乾燥処理して、希薄水溶液を保持しやすくしておくことも好ましい。

【００２８】記録体３に保持された希薄水溶液は生体情報の波動が書き込み可能な磁性水である。磁性水である希薄水溶液に生体情報の波動を書き込む手段は、前述のＭＲＡ、ＬＦＴ又はＭＩＲＳ等の生体磁場測定機器が用いられる。

【００２９】記録体をそのまま用いることもできるが、汚れ、劣化又は変形を防止するために、あるいは取扱上の便宜性から、記録体は絶縁被覆材によって被覆されていることが好ましい。

【００３０】図２では記録体３が２枚の絶縁被覆材２ａと２ｂによってサンドイッチ状に被覆された例が示されている。絶縁被覆材の素材としてはアクリル樹脂、塩化ビニル樹脂又はＡＢＳ樹脂を用いることができる。

【００３１】本発明の記録媒体において、記録体３は、図３に示すように、１枚の記録体３をサンドイッチ状に包持したものであってもよいが、図４に示すように、例えば４枚の記録体３を別々に配置してサンドイッチ状に包持したものであってもよい。図４は一例を示したもので、複数枚であれば数は限定されない。

【００３２】記録体３をサンドイッチ状に包持するには、図２の手法以外に、図５の手法も採用可能である。

【００３３】次に図１、図６～９に基いて、本発明の生体情報増幅装置について詳述する。図１において、102は装置本体100の正面に設けられた操作パネルであり、103はスイッチ、104は電流切替部、105は磁場極性切替部、106は装置の動作時間の設定部、107はＬＥＤ表示部である。

【００３４】108は透明の蓋であり、本体100の上部４隅にビス止めで固定される。天板101は本体100上に載置されており、該天板101又は支持部101Aにはシールド用のアンテナ線109が複数形成されている。図１では天板101に形成された例が示されている。

【００３５】本体100内には、図６に示すように、外周に導線コイル110が巻設されたボビン111が３個立設されている。３個のボビン111、111、111はその中心が正三角形状に配設されている。各々のボビン111に対する導線コイル110の巻き方は図７に示すようにメビウス巻きされている。即ち、ボビン111の上部から中間部に向かって反時計回り（左回り）に巻かれており、中間部から下部に向かって時計回り（右回り）に巻かれ、中間部において巻き方向が反転されている。本発明では、かかる巻き方向の反転をメビウス巻きと称している。

【００３６】図７において、導線コイル110に通電した場合の磁場(磁界)の発生状況を説明する。図７のＡからＢに向かって導線コイル110内に電流を流すと、図示のようにボビン111の上部ではＳ極となり、中間部でＮ極となり、下部でＳ極となる。

【００３７】なお図７のＢからＡに向かって導線コイル110内に電流を流すと、図示していないが、ボビン111の上部ではＮ極となり、中間部でＳ極となり、下部でＮ極となる。図１の磁場極性切替部105の切り替えによって任意に切り替えできる。

【００３８】通常はボビン111の上方からＳ極－Ｎ極－Ｓ極の磁界が好ましく採用され、Ｎ極－Ｓ極－Ｎ極の磁界を使用することは少ないが、地球の南半球では使用できる可能性を有する。

【００３９】前記ボビン111は、少なくとも一部にアルミナウイスカーを有するアルミニウム又はアルミニウム合金の多孔質体によって主として構成される。かかる多孔質体については、前述したものを用いることができる。

【００４０】図６の例では３個のボビン111、111、111の外周に設けられる導線コイル110は直列に配線されているが、並列的な配線でもよい。112はタイマー設定回路部であり、装置の動作時間の設定部106に接続されている。113は内部回路であり電流切替部104と連動して電流を切り替えたり、また変圧したりすることができる。114は差し込みプラグである。

【００４１】115は３個のボビン111、111、111の各々に生じる磁場の相互干渉により３個のボビン111、111、111間の中央部に形成される極微小磁場領域である。

【００４２】生体磁場は地磁気（0.4～0.5ガウス）の作用を廃することによって鋭敏となることから、ボビン間の中位に発生する磁場は約0.003ミリガウスという微小磁場を形成することが生体磁場を共鳴増幅する上で重要である。

【００４３】またかかる極微小磁場領域115はゼロ点磁場とも称され、かかるゼロ点磁場が自然界に充満するフリーエネルギー（宇宙エネルギー、０点エネルギー又は虚エネルギーともいう）を任意的に取り込み、かつ直立するボビン間の中心軸方向（図６、８、９の紙面の上方、下方）に向けて放出するものと推定している。

【００４４】116は立設された３個のボビン111、111、111を囲んで設けられる外筒である。外筒116は少なくとも一部にアルミナウイスカーを有するアルミニウム又はアルミニウム台金の多孔質体によって主として構成される。かかる多孔質体については、前述したものを用いることができる。

【００４５】上記の例は３個のボビンを用いた例であるが、図８に示すように５個のボビン111が正五角形状に配設され、極微小磁場領域115が５個のボビン間に形成されてもよいし、また図９に示すように６個のボビン111が正六角形状に配設され、極微小磁場領域115が６個のボビン間に形成されてもよい。

【００４６】次に本発明の生体情報の増幅方法について説明する。予め例えばＭＩＲＳのような生体情報書き込み機によって、例えば正常な臓器等の共鳴磁場周期数（15Ｈｚ、13Ｈｚ、10Ｈｚ、８Ｈｚの各Ｈｚの合成波）のような生体情報を記録媒体１に書き込む。

【００４７】かかる記録媒体１を、上記の生体情報増幅装置本体100の例えば上部であって極微小磁場領域115の上方に載置する。載置に際しては図２に示すように記録媒体１を天板101に形成された嵌合部101Bに着脱可能に載置することが好ましい。

【００４８】極微小磁場領域115には生体磁場が形成され、その領域では微小エネルギーであるフリーエネルギーが発生する。この微小エネルギーが前記記録媒体１に付与される。この微小エネルギーの付与によって、記録媒体１に書き込まれた生体情報の波動を増幅する。

【００４９】前記記録媒体１の上に、例えばミネラルウォーターを入れたビンを載置すると、記録媒体１に増幅された波動がミネラルウォーターに書き込まれる、即ち転写される。具体的には、正常な臓器等の共鳴磁場周期数（15Ｈｚ、13Ｈｚ、10Ｈｚ、８Ｈｚの各Ｈｚの合成波）のような生体情報をミネラルウォーターに書き込むことができる。

【００５０】前記微小エネルギーの付与をより確実にするために、外乱電磁波の影響を除去する手段を設けることが好ましく、例えばプリント印刷されたアンテナ線109を天板101又は支持部101Aに設けることが好ましい。

【００５１】上記の方法において、導線コイルに通電する電流は15ｍＡ、30ｍＡ、60ｍＡ、120ｍＡ、240ｍＡ、480ｍＡの中から任意に選択することができ、好ましくは100ｍＡ以下の範囲で選択することが好ましい。図１の装置は15ｍＡ、30ｍＡ、60ｍＡの電流切り替えが可能なように構成されている。

【００５２】動作時間の設定はタイマーによって行うことが好ましく、タイマーの設定は生体情報増幅装置の用途によって変化させることができる。

【００５３】例えば、給排水管や製造ラインの下部に設置し、防錆効果や水質の改善に寄与する等のように工業用に使用する場合には、24時間タイマーで、12時から16時の４時間作動するようにすることが好ましい。

【００５４】また水溶液の改質、油の改質等の場合には、24時間タイマー内でパルス作動するようにすることが好ましい。具体的には水溶液の改質では、20～30ｓｅｃに数回パルス作動するようにし、また油の改質では２～３分間に数回パルス作動するようにすることが好ましい。

【００５５】水溶液の改質は、従来、その一つの方法として加熱殺菌法が採用されているが、80℃を越える加熱をすると、水の分子構造が破壊されてしまうが、本発明の生体情報増幅装置を使用することにより、80℃でも水の分子構造は壊れず、水の持つ生体反応を復活させることができる。

【００５６】

【実施例】以下、本発明の実施例について説明する。

【００５７】実施例１

（生体情報記録媒体の製造）50mm×90mm×５mmtのアルミニウム多孔質焼結基板を水熱処理及び大気中150℃下で加熱処理を行って、その平板の空隙を含む全面にアルミナウイスカーを群生させた記録体を製造した。上記の記録体を扁平四面体結晶形態の塩化ナトリウムの希薄水溶液に１日浸漬した。次いで、表１に示す正常臓器等についての健常波（生体情報）をＭＩＲＳ（応用計測研究所社製型番ＭＩＲＳ III）を用いて、上記の記録体に書き込んだ。その記録体を図２のように２枚のＡＢＳ樹脂板によってサンドイッチ状に包持して、本発明の生体情報記録媒体を製造した。

【００５８】（生体情報増幅装置の製作）直径30mm×長さ100mmのアルミニウム多孔質焼結円筒を水熱処理及び大気中150℃下で加熱処理を行って、その平板の空隙を含む全面にアルミナウイスカーを群生させたボビンを３個を製造した。同様にしてアルミナウイスカーを群生させた外筒（直径90mm×長さ120mm）も製造した。次いで、生体情報増幅装置は図１のものを用い、図６に示すように３個のボビンを図１の装置本体内に配置して設け、その回りに上記の外筒を取り付けた。この装置は15ｍＡ、30ｍＡ、60ｍＡの電流切り替えが可能なように構成され、20～30ｓｅｃに数回パルス作動するよう構成されている。

【００５９】（生体情報の増幅及び書き込み）上記の記録媒体を、上記の生体情報増幅装置本体の上部であって極微小磁場領域のＳ極上に載置し、記録媒体の上に表１に示すミネラルウォーターを100ｍｌ入れたビンを載置した。電圧５Ｖ、15ｍＡの電流を通電し、生体磁場を形成し、その領域で微小エネルギーであるフリーエネルギーを発生させ、この微小エネルギーを前記記録媒体に付与しながら、該記録媒体の情報を前記ミネラルウォーターに転写した。

【００６０】（効果の確認）表１に示すミネラルウォーターの各々について、正常な臓器等の共鳴磁場周期数

（15Ｈｚ、13Ｈｚ、10Ｈｚ、８Ｈｚの各Ｈｚの合成波）の値を前述のＭＩＲＳで測定してカウント値を求め、その結果を表１に示した。ＭＩＲＳで測定してカウント値が「２１」を示した場合に最高の状態を示すようにカウ＊ント表示できるように設定されている。

【００６１】

【表１】

	世界自然遺産の水	CoCo シャネル	六甲の水	エビアン（未処理）	エビアン（処理）
免疫機能	26	25	8	9	81
自律神経	21	18	10	8	75
頸椎神経	18	14	9	8	74
肝臓	21	15	5	8	71
腎臓	23	15	7	10	72
心臓	24	14	10	8	77
胃	21	16	8	8	74
皮膚	24	21	9	8	73
アトピー性皮膚炎	21	18	10	6	75
癌	26	15	10	6	72
備考	参考例	参考例	参考例	比較	本発明

【００６２】表１から明らかなように、市販品のエビアン（未処理）に比べ、本発明では各カウント数が平均10倍になった。また他の市販の水に比べてもカウント数が大きいことがわかる。

【００６３】これは記録媒体に書き込まれた波動情報が増幅されてミネラルウォーターに書き込まれた結果、エビアンの持っているミネラルウォーターとしての能力を最大限に引き出したものと言える。

【００６４】このままこのミネラルウォーターを飲用すると、健康になるだけでなく、人間が本来持っている自然治癒力を増大させる効果があると思われる。

【００６５】実施例２

実施例１で記録媒体に書き込んだ生体情報を、生体内燃焼情報に代え、また情報の保持能力を最大限に上げるべく、改質した種油に対して生体内燃焼情報の書き込みを行ない、同様の実験を行った。この種油の極微量を燃料に対して添加することにより、通常の燃焼行程における※燃焼速度等を上げることができた。これは酸素との化合状態を適正化させることにより、過剰酸素の生成を防ぎ、整然とした燃焼をさせた結果であり、燃費の改善、排出ガスの清浄化に効果があることがわかる。

【００６６】実施例３

実施例１で記録媒体に書き込んだ生体情報を、生命体に対して毒性を打ち消して毒性反応を示さない情報に代え、またＰＣＢに対して前記の情報の書き込み、転写を行い、同様の実験を行った。未処理のＰＣＢと処理後のＰＣＢについて、以下の測定を行ない、効果の確認を行った。

【００６７】ＰＣＢの分析結果

分析は早稲田大学環境保全センターに依頼し、その分析した結果は表２の通りである。

【００６８】

【表２】

	PCB濃度（ppm）	備考
サンプルＡ（未処理）	0.9	比較
サンプルＡ（処理後）	0.3	本発明

【００６９】分析方法：JIS K 0093に準じ、シリカゲル・フロリジルを用いて前処理を行い、ＫＤ濃縮した後、定容し、ＥＣＤガスクロマトグラフにて定量分析を行った。

【００７０】情報転写効果の確認

ＭＩＲＳにて、ＰＣＢの毒性反応コードについて、カウント値を求めた。その結果を表３に示す。

【００７１】

【表３】

11　　12

検体コード	サンプルＡのカウント値	サンプルＢのカウント値
毒性反応	＋100 以上	－4584

【００７２】表３から、本発明により、毒としての情報が限りなくゼロに近いということがわかる。また表２の定量分析においても、本発明では含有量が減少しており、ＰＣＢが分解されたと確認できる。

【００７３】

【発明の効果】本発明によれば、書き込まれた生体情報を長期間安定して保持できる生体情報記録媒体を提供することができる。また本発明によれば、書き込まれた生体情報を増幅でき、しかも増幅された情報を別の媒体に書き込むことが可能となる生体情報増幅装置及びその方法を提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図１】本発明の生体情報増幅装置の一例を示す外観斜視図

【図２】本発明の生体情報記録媒体の一例の取り付け状態を示す要部断面図

【図３】本発明の生体情報記録媒体の一例を示す平面図

【図４】本発明の生体情報記録媒体の他の例を示す平面図

【図５】本発明の生体情報記録媒体の他の例を示す断面図

【図６】本発明の生体情報増幅装置の内部構造を示す断面図

【図７】ボビンの一例を示す説明図

【図８】ボビンの配置の他の例を示す断面図　＊

＊【図９】ボビンの配置の他の例を示す断面図

【符号の説明】

１：生体情報記録媒体

２ａ、２ｂ：絶縁被覆材

３：記録体

100:生体情報増幅装置本体

101:天板

101A: 支持部

101B:嵌合部

102:操作パネル

103:スイッチ

104:電流切替部

105:磁場極性切替部

106:動作時間の設定部

107:ＬＥＤ表示部

108:蓋

109:アンテナ線

110:導線コイル

111:ボビン

112:タイマー設定回路部

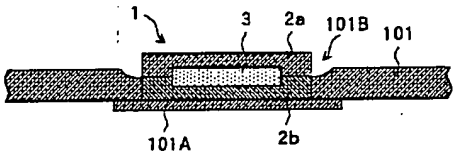
113:内部回路

114:差し込みプラグ

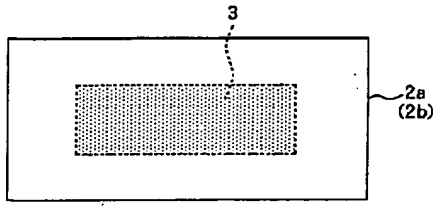
115:極微小磁場領域

116:外筒

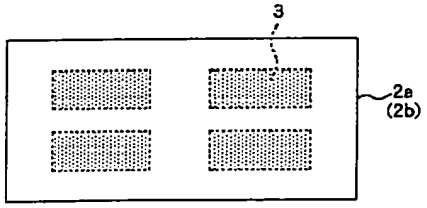
【図２】



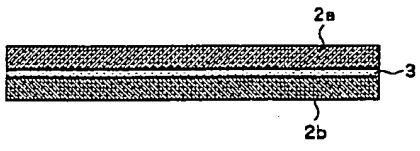
【図３】



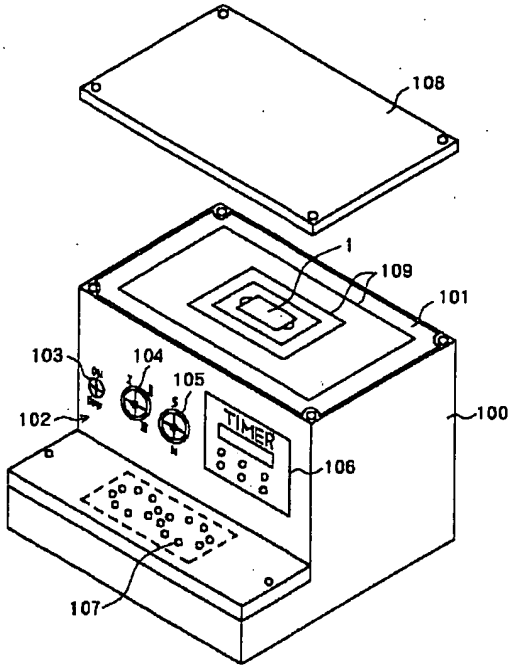
【図４】



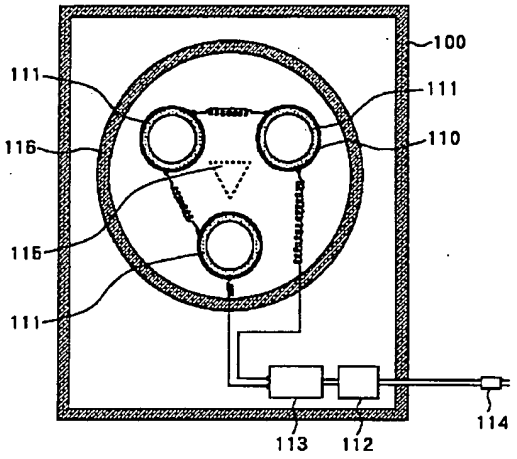
【図５】



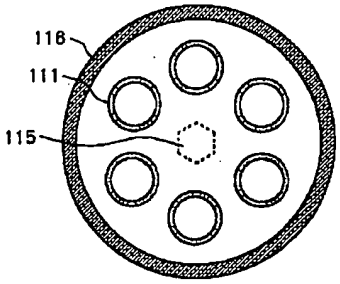
【図１】



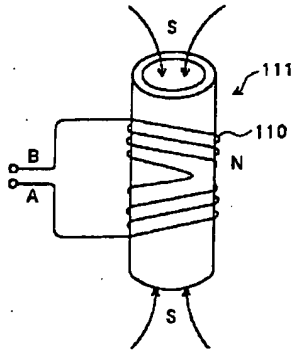
【図６】



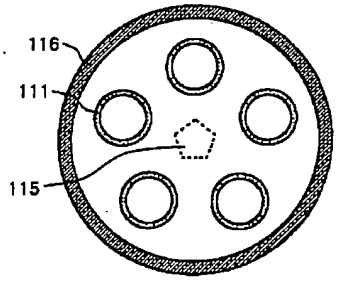
【図９】



【図７】



【図８】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.[6]	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
D06M 11/13			D21H 1/10	
D21H 19/00			D06M 11/04	D

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 09-313455
(43)Date of publication of application : 09.12.1997

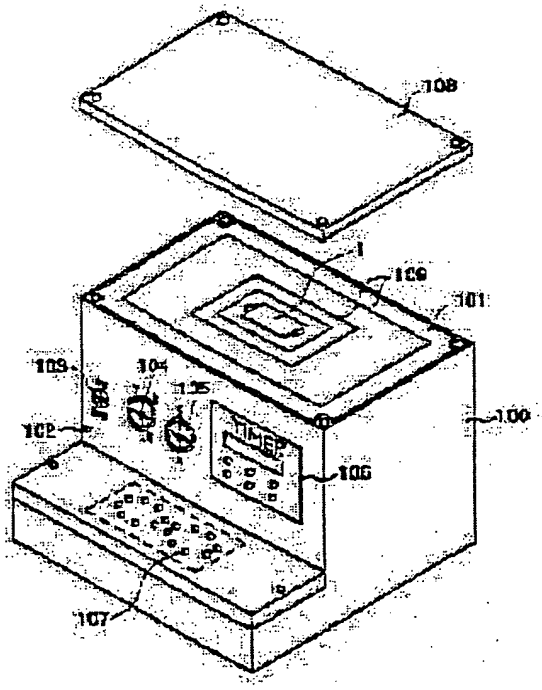
(51)Int.Cl. A61B 5/05
A61B 5/055
C01D 3/04
C01D 3/24
C22C 21/00
D06M 11/13
D21H 19/00

(21)Application number : 08-162308
(22)Date of filing : 03.06.1996

(71)Applicant : SEIMEI KANKYO KOGAKU NAKANE KENKYUSHO:KK
(72)Inventor : NAKANE SHIGERU
SUZUKI SHUNSUKE

(54) ORGANISM INFORMATION RECORDING MEDIUM AND METHOD AND DEVICE FOR AMPLIFYING INFORMATION

(57)Abstract:
PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an organism information recording medium which can store the written organism information stably for a long period of time and establish a method and device for amplifying the organism information which can amplify the written organism information.
SOLUTION: A recording body made of a porous substance or equivalent having alumina whiskers retains a magnetic water consisting of a dilute aqueous solution of sodium chloride in the form of flattened tetrahedron crystal, and an organism recording medium 1 is formed by writing the undulation of the organism information in the magnetic water, wherein a plurality bobbins on which conductor coils are wound are installed upright inside the body 100, and minute magnetic field regions are formed between bobbins by mutual interference of the magnetic fields generated around the bobbins. The bobbins are located over or under the minute magnetic field regions in the organism information amplifying device 100 formed from a porous substance having alumina whiskers, and the micro-energy generated by the amplifying device 100 is given to the recording medium 1 so that the undulation in the organism information written in the medium 1 is amplified.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 01.04.1998
[Date of sending the examiner's decision of rejection] 25.01.2000
[Kind of final disposal of application other than

* NOTICES *

CLAIMS

[Claim(s)]
[Claim 1] The biological information record medium characterized by possessing one sort of record objects chosen from following the (1) – (3), coming to hold the magnetic water which becomes this record object from the thin water solution of the sodium chloride of a flat tetrahedron crystalline form, and coming to write the wave motion of biological information in this magnetic water.
(1) Record object mainly constituted by the porous body of the aluminum which has an alumina whisker at least in a part, or an aluminium alloy (2) Record object mainly constituted with the textile fabrics of silk (3) Record object mainly constituted with Japanese paper [claim 2] The biological information record medium according to claim 1 characterized by coming to cover a record object with pre-insulation material.
[Claim 3] The biological information record medium according to claim 2 characterized by pre-insulation material being made from acrylic resin, vinyl chloride resin, or ABS plastics.
[Claim 4] The biological information amplifying device characterized by mainly being constituted by the porous body of the aluminum or the aluminium alloy with which two or more bobbins with which the lead-wire coil was ****(ed) by the periphery are set up, it comes to form a microscopic small magnetic field field by the mutual intervention of the magnetic field produced at each of two or more of these bobbins among these two or more bobbins, and said bobbin has an alumina whisker in a body at least at a part.
[Claim 5] The biological information amplifying device according to claim 4 characterized by arranging three bobbins in the shape of an equilateral triangle, and forming a microscopic small magnetic field field in the center section between these bobbins.
[Claim 6] The biological information amplifying device according to claim 4 characterized by arranging five bobbins in the shape of a regular pentagon, and forming a microscopic small magnetic field field in the center section between these bobbins.
[Claim 7] The biological information amplifying device according to claim 4 characterized by arranging six bobbins in the shape of a forward hexagon, and forming a microscopic small magnetic field field in the center section between these bobbins.
[Claim 8] The biological information amplifying device according to claim 4, 5, 6, or 7 characterized by surrounding two or more set-up bobbins and preparing the outer case mainly constituted by the porous body of the aluminum which has an alumina whisker at least in a part, or an aluminium alloy.
[Claim 9] The biological information amplifying device according to claim 4, 5, 6, 7, or 8 with which the lead-wire coil ****(ed) by the periphery of a bobbin is characterized by carrying out the Mebius volume.
[Claim 10] The magnification approach of the biological information characterized by amplifying the wave motion of the biological information which allotted caudad, gave the upper part of the microscopic small magnetic field field which consists a record medium according to claim 1 in a biological information amplifying device according to claim 4, or the minute energy produced with said biological information amplifying device to said record medium, and was written in this record medium.
[Claim 11] The magnification approach of the biological information according to claim 10 characterized by the current energized in a lead-wire coil being 100mA or less.

[Translation done.]

* NOTICES *

JPO and NCIPI are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2.**** shows the word which can not be translated.
3.In the drawings, any words are not translated.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]
[0001]
[Field of the Invention] This invention relates to the record medium which is stabilized for a long period of time, and can hold the biological information written in the biological information record medium and the biological information amplifying device list in detail about the magnification approach of biological information, the biological information amplifying device which can amplify the written-in biological information, and its approach.
[0002]
[Background of the Invention] this invention person proposed the sodium chlorides and those dilute solutions of a flat tetrahedron crystalline form in JP,6-65606,B and 6-62297 each official report previously. It shows clearly that these techniques are what the sodium chloride of a flat tetrahedron crystalline form functions on as signal transduction matter of a life process, and, moreover, it is shown clearly that the sodium chloride functions concretely [when it uses as the dilute solution of the 10-9 to ten to 24th place].
[0003] this invention person tried the research on the writing of biological information using the further above-mentioned dilute solution. the electromagnetism by which biological information was magnetically written in the living body in this invention person — information is considered.
[0004] It is known that each cell of a living body, for example, the body, has a resonance magnetic field, respectively, and each organ of the body also has a resonance magnetic field, respectively. A living body magnetic field is called about these magnetic fields, it inquires in every direction in recent years, and MRA (magnetic Resonance analyzer), latest finishing time (LIFE field circuit tester), or MIRS (magnetic Inspire Resonance spectrum) is known as measuring equipment of the living body magnetic field.
[0005] Such living body magnetic field measuring equipment has the function which measures human being's health condition by the resonance of a magnetic field, and un-resonating. moreover, not only the measurement function of the above [these] but electromagnetism — there is also a function which writes information in water. for example, the electromagnetism which is a healthy wave when abnormalities are in health, as a result of measuring by MIRS — information is written in water and it becomes possible to give the water to the subject and to recover health.
[0006] Although the usual water which is the magnetic substance is sufficient as an informational write-in object, there is a difficulty which is hard to write in with usual water. the electromagnetism which is a healthy wave corresponding to [the abnormalities / body / same / of plurality / abnormalities / of health / live together, and] this — the number of informational also increases. For this reason, existence of the easy water of informational writing is important.
[0007] When this invention person did research to which the above-mentioned dilute solution writes the information which is a healthy wave in this dilute solution using above MIRS paying attention to the point of having a communicative function, it became clear for writing to be farther [than usual water] easy.
[0008] However, the wave energy of the written-in information was weak and there was a difficulty that long term stability is missing.
[0009] Moreover, although it examined aiming at magnification of informational wave energy, the

operation of earth magnetism (ι 0.5 gauss) was large, and magnificat was difficult.

[0010]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] Then, the 1st technical problem of this invention makes it a technical problem to offer the biological information record medium which is stabilized for a long period of time, and can hold the written-in biological information.

[0011] Moreover, the 2nd technical problem of this invention makes it a technical problem to offer the biological information amplifying device which can amplify the written-in biological information, and its approach.

[0012]

[Means for Solving the Problem] The biological information record medium concerning this invention which solves the above-mentioned technical problem is characterized by possessing one sort of record objects chosen from following the (1) – (3), coming to hold the magnetic water which becomes this record object from the thin water solution of the sodium chloride of a flat tetrahedron crystalline form, and coming to write the wave motion of biological information in this magnetic water.

(1) Record object mainly constituted by the porous body of the aluminum which has an alumina whisker at least in a part, or an aluminium alloy (2) Record object mainly constituted with the textile fabrics of silk (3) Record object mainly constituted with Japanese paper [0013] As a desirable mode, it is coming to cover a record object with pre-insulation material, and is that pre-insulation material is made from acrylic resin, vinyl chloride resin, or ABS plastics.

[0014] Moreover, the biological information amplifying device concerning this invention which solves the above-mentioned technical problem is characterized by mainly being constituted by the porous body of the aluminum or the aluminium alloy with which two or more bobbins with which the lead wire coil was ****(ed) by the periphery are set up, it comes to form a microscopic small magnetic field field by the mutual buffer of the magnetic field produced at each of two or more of these bobbins among these two or more bobbins, and said bobbin has an alumina whisker in a body at least at a part.

[0015] As a desirable mode, it is (1). Three bobbins are arranged in the shape of an equilateral triangle, and a microscopic small magnetic field field is formed in the center section between these bobbins, (2) That five bobbins are arranged in the shape of a regular pentagon, and a microscopic small magnetic field field is formed in the center section between these bobbins, and (3) It is that six bobbins are arranged in the shape of a forward hexagon, and a microscopic small magnetic field field is formed in the center section between these bobbins.

[0016] The lead-wire coil which is that the outer case mainly constituted is prepared and was further ****(ed) by the porous body of the aluminum which surrounds two or more set-up bobbins as other desirable modes, and has an alumina whisker at least in a part, or an aluminium alloy as other desirable modes at the periphery of a bobbin is that the Mebius volume is carried out.

[0017] Furthermore, the magnification approach of the biological information concerning this invention which solves the above-mentioned technical problem is amplifying the wave motion of the biological information which allotted caudad, gave the upper part of the microscopic small magnetic field field which consists the above-mentioned record medium in the above-mentioned biological information amplifying device, or the minute energy produced with said biological information amplifying device to said record medium, and was written in this record medium, and is that the current preferably energized in a lead-wire coil is 100mA or less.

[0018]

[Embodiment of the Invention] Drawing 1 is the appearance perspective view showing an example of the biological information amplifying device of this invention, and 1 is the biological information record medium laid on the top plate 101 of the body 100 of a biological information amplifying device in this drawing.

[0019] The record medium 1 is laid in fitting section 101B formed in the top plate 101 removable, as shown in drawing 2 . 101A is a supporter which carries out blockade support of the lower part of fitting section 101B.

[0020] The biological information record medium 1 shown in drawing 2 is the sandwich structure

which the contact surface, pre-)ulation material 2a and 2b, of two sh s fixed while fitting of the record object 3 is carried out to the crevice formed in each, pre-insulation material 2a and 2b, of two sheets.

[0021] As a record object 3, it is (1). The aluminum which has an alumina whisker at least in a part or the porous body of an aluminium alloy, and (2) The textile fabrics of silk, and (3) Although the record object mainly constituted with Japanese paper is used, it is the porous body of (1) preferably.

[0022] The alumina whisker which constitutes the porous body of (1) can be manufactured from a pure aluminium base material, and it can be manufactured also from the base material of an aluminium alloy. As an aluminium alloy, a **** aluminium alloy is used less than 50% of the weight in Cu, Zn, Mg, Mn, Ti, Si, etc. which are a strengthening element and an anticorrosion element.

[0023] As an alumina whisker, needlelike or the thing into which the foliaceous crystal of bamboo grass was grown up of a detailed alumina (aluminum 2O3) is continuously used from the base material which consists of aluminum or an aluminium alloy.

[0024] Moreover, an alumina whisker can manufacture the porosity sintering plate of aluminum or an aluminium alloy by heat-treatment in well-known hydrothermal processing and atmospheric air (for example, the bottom of 150 degrees C).

[0025] In order to generate industrially the alumina whisker which can be used by this invention, the approach of elongating an alumina whisker continuously from a base material is desirable by being immersed into pure water for a long time, once forming the super-thin layer of aluminum2O3 and xH2O (boehmite) in the maximum surface of aluminum or an aluminium alloy, and subsequently dehydrating a part for water by heat-treatment. Although it is desirable to use the porosity aluminum sintering object manufactured with powder-metallurgy processing as for the base material which becomes the origin of whisker generating, the aluminum fiber aggregate or aluminum foam can also be used.

[0026] Moreover, as for the specific surface area of the base material which consists of aluminum or an aluminium alloy, it is desirable that it is 0.5-20m2/g (nitrogen gas absorption method). Specifying this specific surface area with a nitrogen gas absorption method, a sample sinters aluminum powder with a mean particle diameter of 200 micrometers, uses a base material with about 45% of voidage, and makes an alumina whisker grow gregariously on all the front faces containing the opening section. The magnetic water which becomes the record object 3 from the thin water solution of the sodium chloride of a flat tetrahedron crystalline form is held. The sodium chloride of a flat tetrahedron crystalline form is the matter given in JP,6-65606,B. The thin water solution may be a water solution which dissolves the sodium chloride of a flat tetrahedron crystalline form, and may be manufactured, and contains the sodium chloride and ferric chloride of a flat tetrahedron crystalline form like a publication in JP,6-65606,B. Furthermore, a thin water solution may be a thing given in JP,6-62297,B.

[0027] In order to make the above-mentioned thin water solution hold on the record object 3, the record object 3 can be made immersed into a thin water solution, and a thin water solution can be made to hold in the porous part of the record object 3, an alumina whisker front face, the gap of two or more alumina whiskers, the textile fabrics of silk, the gap of Japanese paper, etc. Immersion time amount has about one desirable day, and it is desirable to also make a thin water solution easy to carry out stoving processing of the record object 3 beforehand on the occasion of immersion, and to hold.

[0028] The thin water solution held at the record object 3 is magnetic water which can write in the wave motion of biological information. As for the means which writes the wave motion of biological information in the thin water solution which is magnetic water, living body magnetic field measuring equipment, such as the above-mentioned MRA, latest finishing time, or MIRS, is used.

[0029] Although a record object can also be used as it is, in order to prevent dirt, degradation, or deformation, as for the expedient nature on handling to a record object, being covered with pre-insulation material is desirable.

[0030] The example by which the record object 3 was covered with pre-insulation material 2a and 2b of two sheets in the shape of sandwiches is shown by drawing 2 . As a material of pre-insulation

material, acrylic resin, vinyl chl[illegible]e resin, or ABS plastics can be use[illegible]

[0031] In the record medium of this invention, the record object 3 may support the record object 3 of one sheet in the shape of sandwiches, as shown in drawing 3 , but as shown in drawing 4 , may arrange the record object 3 of four sheets separately, and may support it in the shape of sandwiches. Drawing 4 is what showed an example, and a number will not be limited if it is two or more sheets.

[0032] In order to support the record object 3 in the shape of sandwiches, the technique of drawing 5 is also employable in addition to the technique of drawing 2 .

[0033] Next, based on drawing 1 and drawing 6 -9, the biological information amplifying device of this invention is explained in full detail. In drawing 1 , 102 is the control panel prepared in the transverse plane of the body 100 of equipment, and, for a switch and 104, as for the magnetic field polarity change section and 106, the current change section and 105 are [103 / the setting section of the operating time of equipment and 107] LED displays.

[0034] 108 is the lid of transparence and is fixed to up 4 corner of a body 100 by the bis-stop. The top plate 101 is laid on the body 100, and two or more formation of the aerial wire 109 for shielding is carried out at this top plate 101 or supporter 101A. The example formed in the top plate 101 is shown by drawing 1 .

[0035] In the body 100, as shown in drawing 6 , three bobbins 111 with which the lead-wire coil 110 was ****(ed) by the periphery are set up. As for three bobbins 111, 111, and 111, the core is arranged in the shape of an equilateral triangle. As shown in drawing 7 , the Mebius volume of how to roll the lead-wire coil 110 to each bobbin 111 is carried out. That is, it is wound counterclockwise (left-handed rotation) toward pars intermedia from the upper part of a bobbin 111, and from pars intermedia, it is wound clockwise (right-handed rotation) toward the lower part, and the direction of a volume is reversed in pars intermedia. In this invention, reversal of this direction of a volume is called the Mebius volume.

[0036] In drawing 7 , the generating situation of the magnetic field (field) at the time of energizing in the lead-wire coil 110 is explained. If a current is passed in the lead-wire coil 110 toward B from A of drawing 7 , like illustration, it will become the south pole, will become N pole in pars intermedia, and will become the south pole in the lower part in the upper part of a bobbin 111.

[0037] In addition, although it will not illustrate if a current is passed in the lead-wire coil 110 toward A from B of drawing 7 , in the upper part of a bobbin 111, it becomes N pole, becomes the south pole in pars intermedia, and becomes N pole in the lower part. It can change to arbitration by the change of the magnetic field polarity change section 105 of drawing 1 .

[0038] Usually, the field of the south pole-N pole-south pole is preferably adopted from the upper part of a bobbin 111, and although it is rare to use the field of an N pole-south pole-N pole, it has possibility that it can be used in the Southern Hemisphere of the earth.

[0039] Said bobbin 111 is mainly constituted by the porous body of the aluminum which has an alumina whisker at least in a part, or an aluminium alloy. What was mentioned above can be used about this porous body.

[0040] Juxtaposition-wiring is sufficient although the lead-wire coil 110 prepared in the periphery of three bobbins 111, 111, and 111 is wired by the serial in the example of drawing 6 . 112 is the timer setting circuit section and is connected to the setting section 106 of the operating time of equipment. 113 is an internal circuitry, can be interlocked with the current change section 104, and can change and transform a current. 114 is an attachment plug.

[0041] 115 is a microscopic small magnetic field field formed in the center section between three bobbins 111 and 111 and 111 of the mutual intervention of the magnetic field produced to each of three bobbins 111, 111, and 111.

[0042] Since a living body magnetic field becomes sharp by abandoning an operation of earth magnetism (0.4-0.5 gauss), when forming a minute magnetic field called about 0.003 milligauss carries out resonance magnification of the living body magnetic field, it is important for the magnetic field generated in the medium between bobbins.

[0043] Moreover, this microscopic small magnetic field field 115 was also called the zero point magnetic field, and is presumed to be what incorporates arbitrarily the free energy (it is also called

space energy, zero-point energy or ** energy) this zero point magnetic field is [energy] full of a nature, and emits it towards the direction of a medial axis between the bobbins which stand straight (the upper part of drawing 6 and the space of 8 and 9, lower part).

[0044] 116 is an outer case which surrounds three set-up bobbins 111, 111, and 111, and is prepared. An outer case 116 is mainly constituted by the porous body of the aluminum which has an alumina whisker at least in a part, or an aluminium alloy. What was mentioned above can be used about this porous body.

[0045] Although the above-mentioned example is an example which used three bobbins, as shown in drawing 8 , five bobbins 111 may be arranged in the shape of a regular pentagon, as the microscopic small magnetic field field 115 may be formed among five bobbins and it is shown in drawing 9 , six bobbins 111 may be arranged in the shape of a forward hexagon, and the microscopic small magnetic field field 115 may be formed among six bobbins.

[0046] Next, the magnification approach of the biological information of this invention is explained. Beforehand for example, with a biological information write-in machine like MIRS, biological information like resonance magnetic field periodicity (synthetic wave of each Hz (15Hz, 13Hz, 10Hz, and 8Hz)), such as a normal organ, is written in a record medium 1, for example.

[0047] It is, the above-mentioned body 100 of a biological information amplifying device, for example, upper part, and this record medium 1 is laid above the microscopic small magnetic field field 115. It is desirable to lay a record medium 1 in fitting section 101B formed in the top plate 101 removable, as shown in drawing 2 on the occasion of installation.

[0048] A living body magnetic field is formed in the microscopic small magnetic field field 115, and the free energy which is minute energy occurs in the field. This minute energy is given to said record medium 1. By grant of this minute energy, the wave motion of the biological information written in the record medium 1 is amplified.

[0049] If the bottle which put in mineral water on said record medium 1 is laid, the wave motion amplified by the record medium 1 will be written in mineral water, namely, will be imprinted. Specifically, biological information like resonance magnetic field periodicity (synthetic wave of each Hz (15Hz, 13Hz, 10Hz, and 8Hz)), such as a normal organ, can be written in mineral water.

[0050] In order to make grant of said minute energy more reliable, it is desirable to establish a means to remove the effect of a disturbance electromagnetic wave, for example, it is desirable to form the aerial wire 109 by which print printing was carried out in a top plate 101 or supporter 101A.

[0051] As for the current energized in a lead-wire coil, in the above-mentioned approach, it is desirable to be able to choose it as arbitration from 15mA, 30mA, 60mA, 120mA, 240mA, and 480mA, and to choose in 100mA or less preferably. The equipment of drawing 1 is constituted so that a current change (15mA, 30mA, and 60mA) may be possible.

[0052] It can be desirable to perform a setup of the operating time by the timer, and a setup of a timer can be changed by the application of a biological information amplifying device.

[0053] For example, when using it for industrial use like installing in the lower part of a feeding-and-discarding water pipe or a production line, and contributing to an improvement of the rust-proofing effectiveness and water quality, it is desirable to make it operate by the timer for 4 hours at 12:00 to 16:00 for 24 hours.

[0054] Moreover, in the case of reforming of a water solution, reforming of an oil, etc., it is desirable that it is made to carry out pulse actuation within a 24-hour timer. Specifically in reforming of a water solution, it is desirable that are made to carry out pulse actuation at 20-30sec several times, and it is made to carry out pulse actuation in 2 - 3 minutes several times in reforming of an oil.

[0055] Although the molecular structure of water will be destroyed if reforming of a water solution carries out heating exceeding 80 degrees C, although the heat-sterilizing method is conventionally adopted as the one approach, by using the biological information amplifying device of this invention, at least 80 degrees C of molecular structures of water cannot break, but the vital reaction which water has can be revived.

[0056]

[Example] Hereafter, the example of this invention is explained.

[0057] The aluminum porosity s .ering substrate of example 1 (manuf. ıre of biological information record medium)50mmx90mmx5mmt was heat-treated under hydrothermal processing and 150 degrees C in atmospheric air, and the record object which made the alumina whisker grow gregariously all over including the monotonous opening was manufactured. The above-mentioned record object was immersed in the thin water solution of the sodium chloride of a flat tetrahedron crystalline form on the 1st. Subsequently, the healthy wave (biological information) about the normal organ shown in Table 1 was written in the above-mentioned record object using MIRS (the part number MIRS III by the application institute-of-metrology company). The record object was supported in the shape of sandwiches with two ABS-plastics plates like drawing 2 , and the biological information record medium of this invention was manufactured.

[0058] (Manufacture of a biological information amplifying device) The aluminum porosity sintering cylinder with a diameter [of 30mm] x die length of 100mm was heat-treated under hydrothermal processing and 150 degrees C in atmospheric air, and three pieces were manufactured for the bobbin which made the alumina whisker grow gregariously all over including the monotonous opening. The outer case (diameter [of 90mm] x die length of 120mm) which made the alumina whisker grow gregariously similarly was also manufactured. Subsequently, using the thing of drawing 1 , the biological information amplifying device arranges and prepared three bobbins in the body of equipment of drawing 1 , as shown in drawing 6 , and it attached the above-mentioned outer case in the surroundings of it. This equipment is constituted so that a current change (15mA, 30mA, and 60mA) may be possible, and it is constituted so that pulse actuation may be carried out several times at 20-30sec.

[0059] (Magnification and writing of biological information) It is the upper part of the above-mentioned body of a biological information amplifying device, the above-mentioned record medium was laid in S best quality of a microscopic small magnetic field field, and the bottle into which the mineral water shown in Table 1 was put 100 ml was laid on the record medium. The information on this record medium was imprinted to said mineral water, having energized the current (electrical-potential-difference 5V and 15mA), having formed the living body magnetic field, having generated the free energy which is minute energy in that field, and giving this minute energy to said record medium.

[0060] (Check of effectiveness) About each of the mineral water shown in Table 1, the value of resonance magnetic field periodicity (synthetic wave of each Hz (15Hz, 13Hz, 10Hz, and 8Hz)), such as a normal organ, was measured by the above-mentioned MIRS, counted value was calculated, and the result was shown in Table 1. When it measures by MIRS and counted value shows "21", it is set up so that the highest condition may be shown and it may indicate by the count.

[0061]

[Table 1]

	世界自然遺産の水	CoCo シャネル	六甲の水	エビアン (未処理)	エビアン (処理)
免疫機能	26	25	8	9	81
自律神経	21	18	10	8	75
頸椎神経	18	14	9	8	74
肝臓	21	15	5	8	71
腎臓	23	15	7	10	72
心臓	24	14	10	8	77
胃	21	16	8	8	74
皮膚	24	21	9	8	73
アトピー性皮膚炎	21	18	10	6	75
癌	26	15	10	6	72
備考	参考例	参考例	参考例	比較	本発明

[0062] Compared with Evian (unsettled) of a commercial item, each number of counts increased an average of 10 times by this invention so that clearly from Table 1. Moreover, even if compared with the water of other marketing, it turns out that the number of counts is large.
[0063] This can be said to be what pulled out the capacity as mineral water which Evian has to the maximum extent, as a result of amplifying the wave-motion information written in the record medium and being written in mineral water.
[0064] If this mineral water is drunk as it is, it will be thought that it is effective in it not only becoming health, but human being increasing the natural healing energy which it originally has.
[0065] The biological information written in the record medium in the example 2 example 1 was replaced with living body internal combustion glow information, and living body internal combustion glow information was written in to **** reformed in order to raise informational maintenance capacity to the maximum, and the same experiment was conducted. By adding the ultralow volume of this **** to a fuel, the rate of combustion which can be set like the usual combustion line was able to be gathered. It is the result of preventing generation of excess oxygen and carrying out orderly combustion, and when this rationalizes a combination condition with oxygen shows that effectiveness is in an improvement of fuel consumption and defecation of an exhaust gas.
[0066] It replaced with the information which negates toxicity for the biological information written in the record medium in the example 3 example 1 to a life object, and does not show a toxic reaction, and the writing of the aforementioned information and an imprint were performed to PCB, and the same experiment was conducted. About unsettled PCB and PCB after processing, the following measurement was performed and effectiveness was checked.
[0067] Requesting analysis result analysis of PCB from the Waseda University environmental preservation pin center,large, the analyzed result is as in Table 2.
[0068]
[Table 2]

	PCB濃度 (ppm)	備考
サンプルA (未処理)	0.9	比較
サンプルA (処理後)	0.3	本発明

[0069] Analytical method: According to JIS K 0093, it pretreated using silica gel Florisil, and after carrying out KD concentration, the volume was set and quantitative analysis was carried out in the

ECD gas chromatograph.
[0070] By the check MIRS of the information imprint effectiveness, counted value was calculated about the toxic reaction code of PCB. The result is shown in Table 3.
[0071]
[Table 3]

検体コード	サンプルAのカウント値	サンプルBのカウント値
毒性反応	+100 以上	−4584

[0072] Table 3 to this invention -- as poison -- information -- as long as -- it turns out that there is nothing and it is close to zero. Moreover, also in the quantitative analysis of Table 2, by this invention, the content is decreasing and it can check that PCB was decomposed.
[0073]
[Effect of the Invention] According to this invention, the biological information record medium which is stabilized for a long period of time, and can hold the written-in biological information can be offered. Moreover, according to this invention, the written-in biological information can be amplified and the biological information amplifying device which becomes possible [writing the information moreover amplified in another medium], and its approach can be offered.

[Translation done.]

* NOTICES *

TECHNICAL FIELD

[Field of the Invention] This invention relates to the record medium which is stabilized for a long period of time, and can hold the biological information written in the biological information record medium and the biological information amplifying device list in detail about the magnification approach of biological information, the biological information amplifying device which can amplify the written-in biological information, and its approach.

[0002]

[Background of the Invention] this invention person proposed the sodium chlorides and those dilute solutions of a flat tetrahedron crystalline form in JP,6-65606,B and 6-62297 each official report previously. It shows clearly that these techniques are what the sodium chloride of a flat tetrahedron crystalline form functions on as signal transduction matter of a life process, and, moreover, it is shown clearly that the sodium chloride functions concretely [when it uses as the dilute solution of the 10-9 to ten to 24th place].

[0003] this invention person tried the research on the writing of biological information using the further above-mentioned dilute solution. the electromagnetism by which biological information was magnetically written in the living body in this invention person -- information is considered.

[0004] It is known that each cell of a living body, for example, the body, has a resonance magnetic field, respectively, and each organ of the body also has a resonance magnetic field, respectively. A living body magnetic field is called about these magnetic fields, it inquires in every direction in recent years, and MRA (magnetic Resonance analyzer), latest finishing time (LIFE field circuit tester), or MIRS (magnetic Inspire Resonance spectrum) is known as measuring equipment of the living body magnetic field.

[0005] Such living body magnetic field measuring equipment has the function which measures human being's health condition by the resonance of a magnetic field, and un-resonating. moreover, not only the measurement function of the above [these] but electromagnetism -- there is also a function which writes information in water. for example, the electromagnetism which is a healthy wave when abnormalities are in health, as a result of measuring by MIRS -- information is written in water and it becomes possible to give the water to the subject and to recover health.

[0006] Although the usual water which is the magnetic substance is sufficient as an informational write-in object, there is a difficulty which is hard to write in with usual water. the electromagnetism which is a healthy wave corresponding to [the abnormalities / body / same / of plurality / abnormalities / of health / live together, and] this -- the number of informational also increases. For this reason, existence of the easy water of informational writing is important.

[0007] When this invention person did research to which the above-mentioned dilute solution writes the information which is a healthy wave in this dilute solution using above MIRS paying attention to the point of having a communicative function, it became clear for writing to be farther [than usual water] easy.

[0008] However, the wave energy of the written-in information was weak and there was a difficulty that long term stability is missing.

[0009] Moreover, although it examined aiming at magnification of informational wave energy, the operation of earth magnetism (0.4-0.5 gauss) was large, and magnification was difficult.

[Translation done.]

* NOTICES *

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2.**** shows the word which can not be translated.
3.In the drawings, any words are not translated.

EFFECT OF THE INVENTION

[Effect of the Invention] According to this invention, the biological information record medium which is stabilized for a long period of time, and can hold the written-in biological information can be offered. Moreover, according to this invention, the written-in biological information can be amplified and the biological information amplifying device which becomes possible [writing the information moreover amplified in another medium], and its approach can be offered.

[Translation done.]

* NOTICES *

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2.**** shows the word which can not be translated.
3.In the drawings, any words are not translated.

TECHNICAL PROBLEM

[Problem(s) to be Solved by the Invention] Then, the 1st technical problem of this invention makes it a technical problem to offer the biological information record medium which is stabilized for a long period of time, and can hold the written-in biological information.
[0011] Moreover, the 2nd technical problem of this invention makes it a technical problem to offer the biological information amplifying device which can amplify the written-in biological information, and its approach.

[Translation done.]

* NOTICES *

MEANS

[Means for Solving the Problem] The biological information record medium concerning this invention which solves the above-mentioned technical problem is characterized by possessing one sort of record objects chosen from following the (1) - (3), coming to hold the magnetic water which becomes this record object from the thin water solution of the sodium chloride of a flat tetrahedron crystalline form, and coming to write the wave motion of biological information in this magnetic water.
(1) Record object mainly constituted by the porous body of the aluminum which has an alumina whisker at least in a part, or an aluminium alloy (2) Record object mainly constituted with the textile fabrics of silk (3) Record object mainly constituted with Japanese paper [0013] As a desirable mode, it is coming to cover a record object with pre-insulation material, and is that pre-insulation material is made from acrylic resin, vinyl chloride resin, or ABS plastics.
[0014] Moreover, the biological information amplifying device concerning this invention which solves the above-mentioned technical problem is characterized by mainly being constituted by the porous body of the aluminum or the aluminium alloy with which two or more bobbins with which the lead wire coil was ****(ed) by the periphery are set up, it comes to form a microscopic small magnetic field field by the mutual buffer of the magnetic field produced at each of two or more of these bobbins among these two or more bobbins, and said bobbin has an alumina whisker in a body at least at a part.
[0015] As a desirable mode, it is (1). Three bobbins are arranged in the shape of an equilateral triangle, and a microscopic small magnetic field field is formed in the center section between these bobbins, (2) That five bobbins are arranged in the shape of a regular pentagon, and a microscopic small magnetic field field is formed in the center section between these bobbins, and (3) It is that six bobbins are arranged in the shape of a forward hexagon, and a microscopic small magnetic field field is formed in the center section between these bobbins.
[0016] The lead-wire coil which is that the outer case mainly constituted is prepared and was further ****(ed) by the porous body of the aluminum which surrounds two or more set-up bobbins as other desirable modes, and has an alumina whisker at least in a part, or an aluminium alloy as other desirable modes at the periphery of a bobbin is that the Mebius volume is carried out.
[0017] Furthermore, the magnification approach of the biological information concerning this invention which solves the above-mentioned technical problem is amplifying the wave motion of the biological information which allotted caudad, gave the upper part of the microscopic small magnetic field field which consists the above-mentioned record medium in the above-mentioned biological information amplifying device, or the minute energy produced with said biological information amplifying device to said record medium, and was written in this record medium, and is that the current preferably energized in a lead-wire coil is 100mA or less.
[0018]
[Embodiment of the Invention] Drawing 1 is the appearance perspective view showing an example of the biological information amplifying device of this invention, and 1 is the biological information record medium laid on the top plate 101 of the body 100 of a biological information amplifying device in this drawing.
[0019] The record medium 1 is laid in fitting section 101B formed in the top plate 101 removable, as

shown in drawing 2 . 101A is a supporter which carries out blockade support of the lower part of fitting section 101B.

[0020] The biological information record medium 1 shown in drawing 2 is the sandwich structure which the contact surface, pre-insulation material 2a and 2b, of two sheets fixed while fitting of the record object 3 is carried out to the crevice formed in each, pre-insulation material 2a and 2b, of two sheets.

[0021] As a record object 3, it is (1). The aluminum which has an alumina whisker at least in a part or the porous body of an aluminium alloy, and (2) The textile fabrics of silk, and (3) Although the record object mainly constituted with Japanese paper is used, it is the porous body of (1) preferably.

[0022] The alumina whisker which constitutes the porous body of (1) can be manufactured from a pure aluminium base material, and it can be manufactured also from the base material of an aluminium alloy. As an aluminium alloy, a **** aluminium alloy is used less than 50% of the weight in Cu, Zn, Mg, Mn, Ti, Si, etc. which are a strengthening element and an anticorrosion element.

[0023] As an alumina whisker, needlelike or the thing into which the foliaceous crystal of bamboo grass was grown up of a detailed alumina (aluminum 2O3) is continuously used from the base material which consists of aluminum or an aluminium alloy.

[0024] Moreover, an alumina whisker can manufacture the porosity sintering plate of aluminum or an aluminium alloy by heat-treatment in well-known hydrothermal processing and atmospheric air (for example, the bottom of 150 degrees C).

[0025] In order to generate industrially the alumina whisker which can be used by this invention, the approach of elongating an alumina whisker continuously from a base material is desirable by being immersed into pure water for a long time, once forming the super-thin layer of aluminum2O3 and xH2O (boehmite) in the maximum surface of aluminum or an aluminium alloy, and subsequently dehydrating a part for water by heat-treatment. Although it is desirable to use the porosity aluminum sintering object manufactured with powder-metallurgy processing as for the base material which becomes the origin of whisker generating, the aluminum fiber aggregate or aluminum foam can also be used.

[0026] Moreover, as for the specific surface area of the base material which consists of aluminum or an aluminium alloy, it is desirable that it is 0.5-20m2/g (nitrogen gas absorption method). Specifying this specific surface area with a nitrogen gas absorption method, a sample sinters aluminum powder with a mean particle diameter of 200 micrometers, uses a base material with about 45% of voidage, and makes an alumina whisker grow gregariously on all the front faces containing the opening section. The magnetic water which becomes the record object 3 from the thin water solution of the sodium chloride of a flat tetrahedron crystalline form is held. The sodium chloride of a flat tetrahedron crystalline form is the matter given in JP,6-65606,B. The thin water solution may be a water solution which dissolves the sodium chloride of a flat tetrahedron crystalline form, and may be manufactured, and contains the sodium chloride and ferric chloride of a flat tetrahedron crystalline form like a publication in JP,6-65606,B. Furthermore, a thin water solution may be a thing given in JP,6-62297,B.

[0027] In order to make the above-mentioned thin water solution hold on the record object 3, the record object 3 can be made immersed into a thin water solution, and a thin water solution can be made to hold in the porous part of the record object 3, an alumina whisker front face, the gap of two or more alumina whiskers, the textile fabrics of silk, the gap of Japanese paper, etc. Immersion time amount has about one desirable day, and it is desirable to also make a thin water solution easy to carry out stoving processing of the record object 3 beforehand on the occasion of immersion, and to hold.

[0028] The thin water solution held at the record object 3 is magnetic water which can write in the wave motion of biological information. As for the means which writes the wave motion of biological information in the thin water solution which is magnetic water, living body magnetic field measuring equipment, such as the above-mentioned MRA, latest finishing time, or MIRS, is used.

[0029] Although a record object can also be used as it is, in order to prevent dirt, degradation, or deformation, as for the expedient nature on handling to a record object, being covered with pre-

insulation material is desirable.

[0030] The example by which the record object 3 was covered with pre-insulation material 2a and 2b of two sheets in the shape of sandwiches is shown by drawing 2 . As a material of pre-insulation material, acrylic resin, vinyl chloride resin, or ABS plastics can be used.

[0031] In the record medium of this invention, the record object 3 may support the record object 3 of one sheet in the shape of sandwiches, as shown in drawing 3 , but as shown in drawing 4 , may arrange the record object 3 of four sheets separately, and may support it in the shape of sandwiches. Drawing 4 is what showed an example, and a number will not be limited if it is two or more sheets.

[0032] In order to support the record object 3 in the shape of sandwiches, the technique of drawing 5 is also employable in addition to the technique of drawing 2 .

[0033] Next, based on drawing 1 and drawing 6 -9, the biological information amplifying device of this invention is explained in full detail. In drawing 1 , 102 is the control panel prepared in the transverse plane of the body 100 of equipment, and, for a switch and 104, as for the magnetic field polarity change section and 106, the current change section and 105 are [103 / the setting section of the operating time of equipment and 107] LED displays.

[0034] 108 is the lid of transparence and is fixed to up 4 corner of a body 100 by the bis-stop. The top plate 101 is laid on the body 100, and two or more formation of the aerial wire 109 for shielding is carried out at this top plate 101 or supporter 101A. The example formed in the top plate 101 is shown by drawing 1 .

[0035] In the body 100, as shown in drawing 6 , three bobbins 111 with which the lead-wire coil 110 was ****(ed) by the periphery are set up. As for three bobbins 111, 111, and 111, the core is arranged in the shape of an equilateral triangle. As shown in drawing 7 , the Mebius volume of how to roll the lead-wire coil 110 to each bobbin 111 is carried out. That is, it is wound counterclockwise (left-handed rotation) toward pars intermedia from the upper part of a bobbin 111, and from pars intermedia, it is wound clockwise (right-handed rotation) toward the lower part, and the direction of a volume is reversed in pars intermedia. In this invention, reversal of this direction of a volume is called the Mebius volume.

[0036] In drawing 7 , the generating situation of the magnetic field (field) at the time of energizing in the lead-wire coil 110 is explained. If a current is passed in the lead-wire coil 110 toward B from A of drawing 7 , like illustration, it will become the south pole, will become N pole in pars intermedia, and will become the south pole in the lower part in the upper part of a bobbin 111.

[0037] In addition, although it will not illustrate if a current is passed in the lead-wire coil 110 toward A from B of drawing 7 , in the upper part of a bobbin 111, it becomes N pole, becomes the south pole in pars intermedia, and becomes N pole in the lower part. It can change to arbitration by the change of the magnetic field polarity change section 105 of drawing 1 .

[0038] Usually, the field of the south pole-N pole-south pole is preferably adopted from the upper part of a bobbin 111, and although it is rare to use the field of an N pole-south pole-N pole, it has possibility that it can be used in the Southern Hemisphere of the earth.

[0039] Said bobbin 111 is mainly constituted by the porous body of the aluminum which has an alumina whisker at least in a part, or an aluminium alloy. What was mentioned above can be used about this porous body.

[0040] Juxtaposition-wiring is sufficient although the lead-wire coil 110 prepared in the periphery of three bobbins 111, 111, and 111 is wired by the serial in the example of drawing 6 . 112 is the timer setting circuit section and is connected to the setting section 106 of the operating time of equipment. 113 is an internal circuitry, can be interlocked with the current change section 104, and can change and transform a current. 114 is an attachment plug.

[0041] 115 is a microscopic small magnetic field field formed in the center section between three bobbins 111 and 111 and 111 of the mutual intervention of the magnetic field produced to each of three bobbins 111, 111, and 111.

[0042] Since a living body magnetic field becomes sharp by abandoning an operation of earth magnetism (0.4-0.5 gauss), when forming a minute magnetic field called about 0.003 milligauss carries out resonance magnification of the living body magnetic field, it is important for the magnetic

field generated in the medium . ween bobbins.
[0043] Moreover, this microscopic small magnetic field field 115 was also called the zero point magnetic field, and is presumed to be what incorporates arbitrarily the free energy (it is also called space energy, zero-point energy, or ** energy) this zero point magnetic field is [energy] full of a nature, and emits it towards the direction of a medial axis between the bobbins which stand straight (the upper part of drawing 6 and the space of 8 and 9, lower part).
[0044] 116 is an outer case which surrounds three set-up bobbins 111, 111, and 111, and is prepared. An outer case 116 is mainly constituted by the porous body of the aluminum which has an alumina whisker at least in a part, or an aluminium alloy. What was mentioned above can be used about this porous body.
[0045] Although the above-mentioned example is an example which used three bobbins, as shown in drawing 8 , five bobbins 111 may be arranged in the shape of a regular pentagon, as the microscopic small magnetic field field 115 may be formed among five bobbins and it is shown in drawing 9 , six bobbins 111 may be arranged in the shape of a forward hexagon, and the microscopic small magnetic field field 115 may be formed among six bobbins.
[0046] Next, the magnification approach of the biological information of this invention is explained. Beforehand for example, with a biological information write-in machine like MIRS, biological information like resonance magnetic field periodicity (synthetic wave of each Hz (15Hz, 13Hz, 10Hz, and 8Hz)), such as a normal organ, is written in a record medium 1, for example.
[0047] It is, the above-mentioned body 100 of a biological information amplifying device, for example, upper part, and this record medium 1 is laid above the microscopic small magnetic field field 115. It is desirable to lay a record medium 1 in fitting section 101B formed in the top plate 101 removable, as shown in drawing 2 on the occasion of installation.
[0048] A living body magnetic field is formed in the microscopic small magnetic field field 115, and the free energy which is minute energy occurs in the field. This minute energy is given to said record medium 1. By grant of this minute energy, the wave motion of the biological information written in the record medium 1 is amplified.
[0049] If the bottle which put in mineral water on said record medium 1 is laid, the wave motion amplified by the record medium 1 will be written in mineral water, namely, will be imprinted. Specifically, biological information like resonance magnetic field periodicity (synthetic wave of each Hz (15Hz, 13Hz, 10Hz, and 8Hz)), such as a normal organ, can be written in mineral water.
[0050] In order to make grant of said minute energy more reliable, it is desirable to establish a means to remove the effect of a disturbance electromagnetic wave, for example, it is desirable to form the aerial wire 109 by which print printing was carried out in a top plate 101 or supporter 101A.

[0051] As for the current energized in a lead-wire coil, in the above-mentioned approach, it is desirable to be able to choose it as arbitration from 15mA, 30mA, 60mA, 120mA, 240mA, and 480mA, and to choose in 100mA or less preferably. The equipment of drawing 1 is constituted so that a current change (15mA, 30mA, and 60mA) may be possible.
[0052] It can be desirable to perform a setup of the operating time by the timer, and a setup of a timer can be changed by the application of a biological information amplifying device.
[0053] For example, when using it for industrial use like installing in the lower part of a feeding-and-discarding water pipe or a production line, and contributing to an improvement of the rust-proofing effectiveness and water quality, it is desirable to make it operate by the timer for 4 hours at 12:00 to 16:00 for 24 hours.
[0054] Moreover, in the case of reforming of a water solution, reforming of an oil, etc., it is desirable that it is made to carry out pulse actuation within a 24-hour timer. Specifically in reforming of a water solution, it is desirable that are made to carry out pulse actuation at 20-30sec several times, and it is made to carry out pulse actuation in 2 - 3 minutes several times in reforming of an oil.
[0055] Although the molecular structure of water will be destroyed if reforming of a water solution carries out heating exceeding 80 degrees C, although the heat-sterilizing method is conventionally adopted as the one approach, by using the biological information amplifying device of this invention, at least 80 degrees C of molecular structures of water cannot break, but the vital reaction which

water has can be revived.

[Translation done.]

* NOTICES *

1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2.**** shows the word which can not be translated.
3.In the drawings, any words are not translated.

EXAMPLE

[Example] Hereafter, the example of this invention is explained.
[0057] The aluminum porosity sintering substrate of example 1 (manufacture of biological information record medium)50mmx90mmx5mmt was heat-treated under hydrothermal processing and 150 degrees C in atmospheric air, and the record object which made the alumina whisker grow gregariously all over including the monotonous opening was manufactured. The above-mentioned record object was immersed in the thin water solution of the sodium chloride of a flat tetrahedron crystalline form on the 1st. Subsequently, the healthy wave (biological information) about the normal organ shown in Table 1 was written in the above-mentioned record object using MIRS (the part number MIRS III by the application institute-of-metrology company). The record object was supported in the shape of sandwiches with two ABS-plastics plates like drawing 2 , and the biological information record medium of this invention was manufactured.
[0058] (Manufacture of a biological information amplifying device) The aluminum porosity sintering cylinder with a diameter [of 30mm] x die length of 100mm was heat-treated under hydrothermal processing and 150 degrees C in atmospheric air, and three pieces were manufactured for the bobbin which made the alumina whisker grow gregariously all over including the monotonous opening. The outer case (diameter [of 90mm] x die length of 120mm) which made the alumina whisker grow gregariously similarly was also manufactured. Subsequently, using the thing of drawing 1 , the biological information amplifying device arranges and prepared three bobbins in the body of equipment of drawing 1 , as shown in drawing 6 , and it attached the above-mentioned outer case in the surroundings of it. This equipment is constituted so that a current change (15mA, 30mA, and 60mA) may be possible, and it is constituted so that pulse actuation may be carried out several times at 20-30sec.
[0059] (Magnification and writing of biological information) It is the upper part of the above-mentioned body of a biological information amplifying device, the above-mentioned record medium was laid in S best quality of a microscopic small magnetic field field, and the bottle into which the mineral water shown in Table 1 was put 100 ml was laid on the record medium. The information on this record medium was imprinted to said mineral water, having energized the current (electrical-potential-difference 5V and 15mA), having formed the living body magnetic field, having generated the free energy which is minute energy in that field, and giving this minute energy to said record medium.
[0060] (Check of effectiveness) About each of the mineral water shown in Table 1, the value of resonance magnetic field periodicity (synthetic wave of each Hz (15Hz, 13Hz, 10Hz, and 8Hz)), such as a normal organ, was measured by the above-mentioned MIRS, counted value was calculated, and the result was shown in Table 1. When it measures by MIRS and counted value shows "21", it is set up so that the highest condition may be shown and it may indicate by the count.
[0061]
[Table 1]

	世界自然遺産の水	CoCu シャネル	六甲の水	エビアン（未処理）	エビアン（処理）
免疫機能	26	25	8	9	81
自律神経	21	18	10	8	75
頸椎神経	18	14	9	8	74
肝臓	21	15	5	8	71
腎臓	23	15	7	10	72
心臓	24	14	10	8	77
胃	21	16	8	8	74
皮膚	24	21	9	8	73
アトピー性皮膚炎	21	18	10	6	75
癌	26	15	10	6	72
備考	参考例	参考例	参考例	比較	本発明

[0062] Compared with Evian (unsettled) of a commercial item, each number of counts increased an average of 10 times by this invention so that clearly from Table 1. Moreover, even if compared with the water of other marketing, it turns out that the number of counts is large.
[0063] This can be said to be what pulled out the capacity as mineral water which Evian has to the maximum extent, as a result of amplifying the wave-motion information written in the record medium and being written in mineral water.
[0064] If this mineral water is drunk as it is, it will be thought that it is effective in it not only becoming health, but human being increasing the natural healing energy which it originally has.
[0065] The biological information written in the record medium in the example 2 example 1 was replaced with living body internal combustion glow information, and living body internal combustion glow information was written in to **** reformed in order to raise informational maintenance capacity to the maximum, and the same experiment was conducted. By adding the ultralow volume of this **** to a fuel, the rate of combustion which can be set like the usual combustion line was able to be gathered. It is the result of preventing generation of excess oxygen and carrying out orderly combustion, and when this rationalizes a combination condition with oxygen shows that effectiveness is in an improvement of fuel consumption and defecation of an exhaust gas.
[0066] It replaced with the information which negates toxicity for the biological information written in the record medium in the example 3 example 1 to a life object, and does not show a toxic reaction, and the writing of the aforementioned information and an imprint were performed to PCB, and the same experiment was conducted. About unsettled PCB and PCB after processing, the following measurement was performed and effectiveness was checked.
[0067] Requesting analysis result analysis of PCB from the Waseda University environmental preservation pin center,large, the analyzed result is as in Table 2.
[0068]
[Table 2]

	PCB濃度（ppm）	備考
サンプルA（未処理）	0.9	比較
サンプルA（処理後）	0.3	本発明

[0069] Analytical method: According to JIS K 0093, it pretreated using silica gel Florisil, and after carrying out KD concentration, the volume was set and quantitative analysis was carried out in the

ECD gas chromatograph.

[0070] By the check MIRS of the information imprint effectiveness, counted value was calculated about the toxic reaction code of PCB. The result is shown in Table 3.

[0071]

[Table 3]

検体コード	サンプルAのカウント値	サンプルBのカウント値
毒性反応	+100 以上	−4584

[0072] Table 3 to this invention -- as poison -- information -- as long as -- it turns out that there is nothing and it is close to zero. Moreover, also in the quantitative analysis of Table 2, by this invention, the content is decreasing and it can check that PCB was decomposed.

[Translation done.]

* NOTICES *

DESCRIPTION OF DRAWINGS

[Brief Description of the Drawings]
[Drawing 1] The appearance perspective view showing an example of the biological information amplifying device of this invention
[Drawing 2] The important section sectional view showing the installation condition of an example of the biological information record medium of this invention
[Drawing 3] The top view showing an example of the biological information record medium of this invention
[Drawing 4] The top view showing other examples of the biological information record medium of this invention
[Drawing 5] The sectional view showing other examples of the biological information record medium of this invention
[Drawing 6] The sectional view showing the internal structure of the biological information amplifying device of this invention
[Drawing 7] The explanatory view showing an example of a bobbin
[Drawing 8] The sectional view showing other examples of arrangement of a bobbin
[Drawing 9] The sectional view showing other examples of arrangement of a bobbin
[Description of Notations]
1: Biological information record medium
2a, 2b: Pre-insulation material
3: Record object
100: The body of a biological information amplifying device
101: Top plate
101A: Supporter
101B: Fitting section
102: Control panel
103: Switch
104: Current change section
105: Magnetic field polarity change section
106: The setting section of the operating time
107: LED display
108: Lid
109: Aerial wire
110: Lead-wire coil
111: Bobbin
112: Timer setting circuit section
113: Internal circuitry
114: Attachment plug
115: Microscopic small magnetic field field
116: Outer case

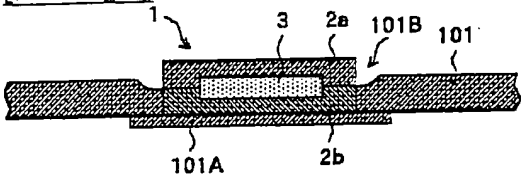
[Translation done.]

* NOTICES *

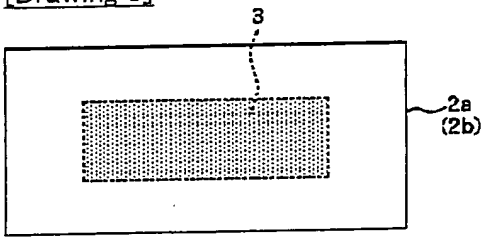
1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2.**** shows the word which can not be translated.
3.In the drawings, any words are not translated.

DRAWINGS

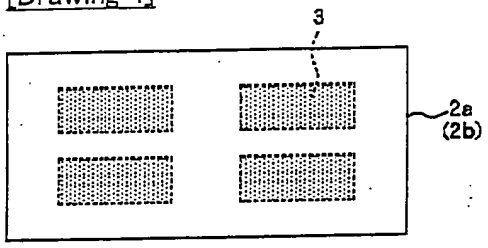
[Drawing 2]



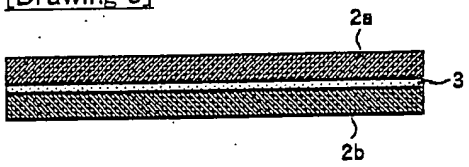
[Drawing 3]



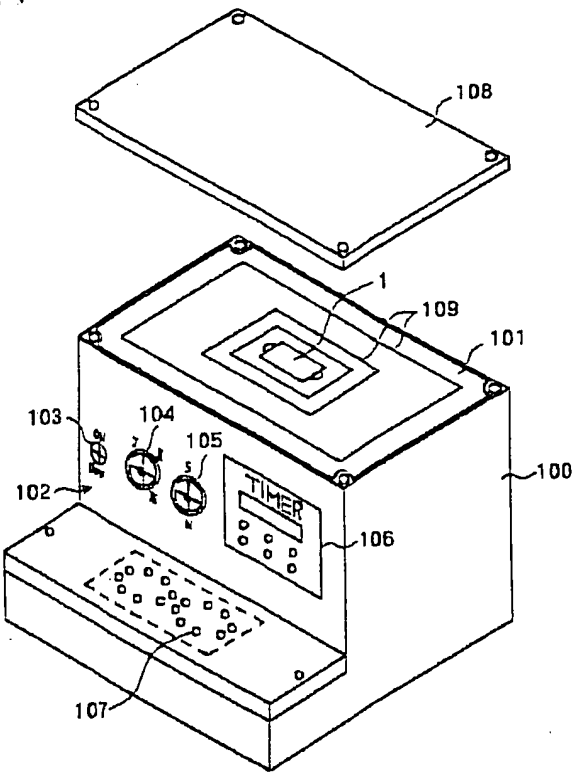
[Drawing 4]



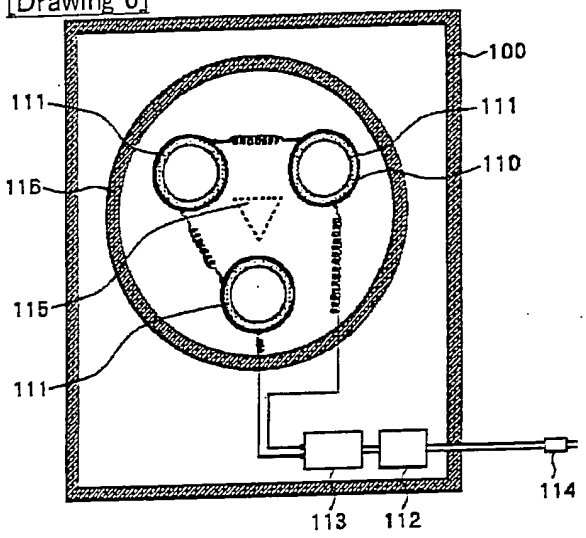
[Drawing 5]



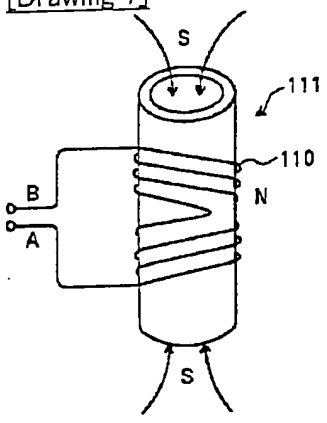
[Drawing 1]



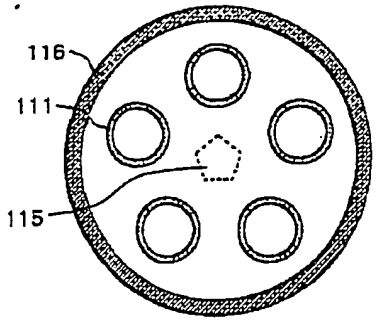
[Drawing 6]



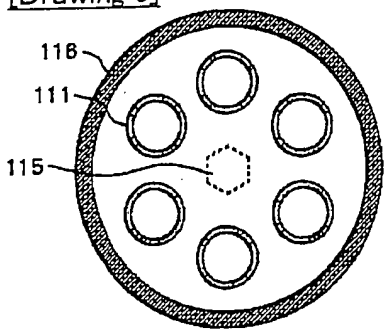
[Drawing 7]



[Drawing 8]



[Drawing 9]



[Translation done.]

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☑ FADED TEXT OR DRAWING
- ☑ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☑ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.
As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.